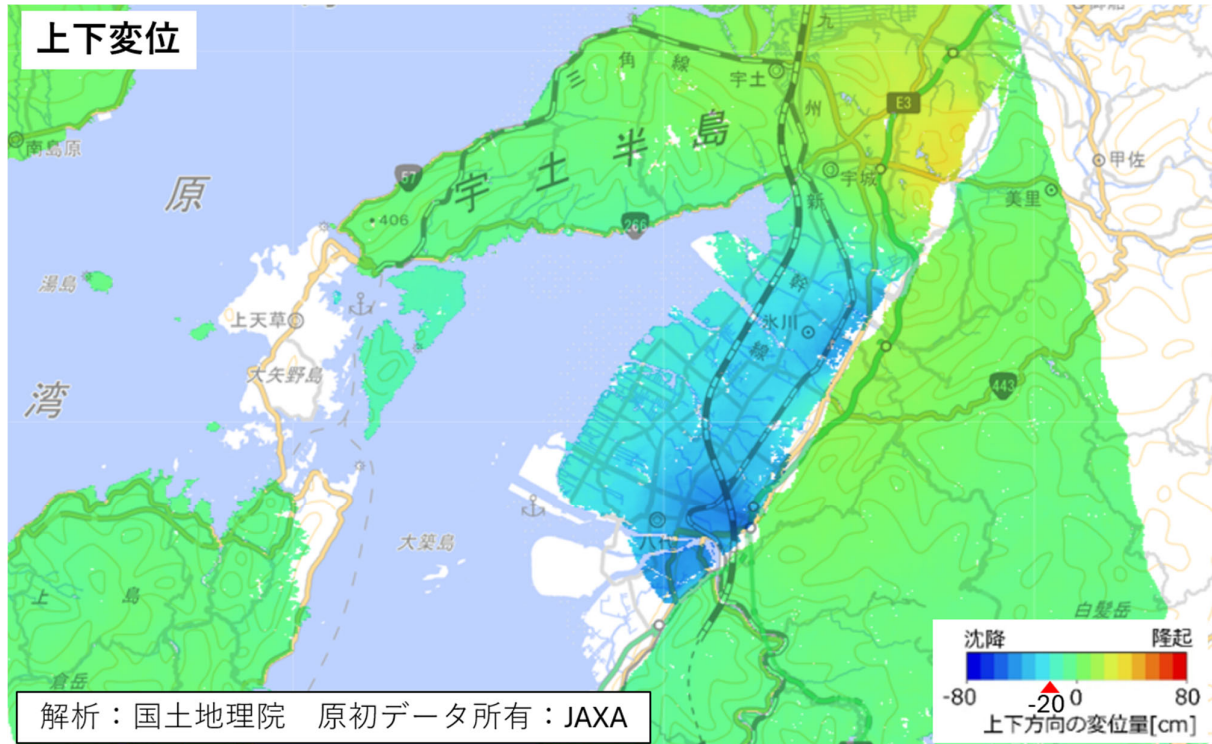


令和 8 年 8 月 1 0 日
港湾局 海岸・防災課
国土地理院
気象庁 大気海洋部

熊本地震に伴い八代海沿岸地域では浸水や冠水にご注意ください ～ 8 月 1 3 日前後の満潮時間帯を中心に潮位が非常に高くなります～

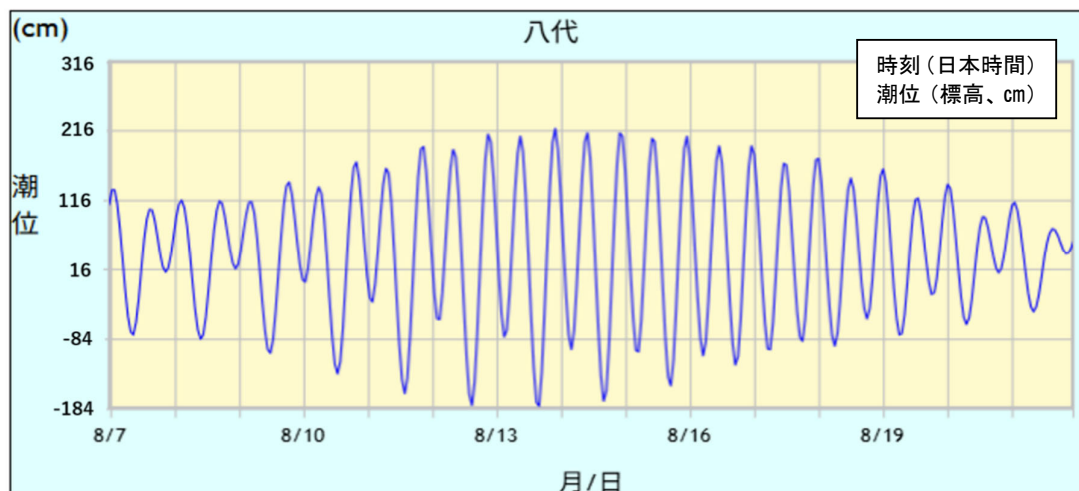
令和 8 年（2026年）熊本地震に伴い土地の沈降や液状化の影響で、8 月 1 1 日から 1 6 日にかけての大潮の時期には、八代市周辺の沿岸では浸水や冠水のおそれがあります。被災地において、堤外地等で支援や復旧活動をされる際には十分ご注意ください。とともに、浸水や冠水のおそれのある場所では、土のう設置等の事前準備をお願い致します。

「だいち 2 号」及び「だいち 4 号」の衛星による観測データを用いた解析の結果、今回の地震の影響により、熊本県の広い範囲で土地の沈降が確認されました。八代市沿岸では、約 20cm の沈降が発生しています。



※ 図の中央の色が付いていない部分は、変位が発生していなかったことを示すものではありません。地震の前後で地表面の状態が複雑に変化したことなどにより、衛星 SAR による変位計測ができなかった領域を示しています。

この時期は、海水温が高いなどの影響で、平常時の潮位が年間で高い時期となっています。特に8月13日の新月の前後は大潮の時期にあたるため、海岸や河口付近の低い土地では、満潮の時間帯を中心に浸水や冠水のおそれがあります。



	八代の満潮時刻			八代の満潮時刻	
8月11日	7時18分	20時34分	8月12日	8時15分	21時16分
8月13日	9時03分	21時53分	8月14日	9時46分	22時25分
8月15日	10時24分	22時52分	8月16日	10時57分	23時14分

八代の満潮時刻については、以下のページからご確認ください。

<https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/db/tide/suisan/suisan.php?stn=05>

最新の気象予測も踏まえた潮位予測については、以下のページからご確認ください。

https://www.data.jma.go.jp/omp/data/311/tide/s_Yatsushiro.pdf

そのため、被災地において、特に堤外地等で支援や復旧活動をされる際には、十分にご注意ください。支援活動に活用されている八代港においては、九州地方整備局と港湾管理者である熊本県が連携し、土のう設置の準備を行っております。その他の沿岸地域においても、必要に応じて事前の浸水対策をご検討ください。

(参考)

港湾の堤外地等における高潮リスク低減方策ガイドライン（令和8年3月一部改訂：国土交通省港湾局）

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr7_000131.html

港湾における高潮・高波被害軽減のための土のう設置事例集（令和2年9月：国土交通省港湾局）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001361826.pdf>

<問合せ先>

（堤外地に関する浸水について）

国土交通省 港湾局 海岸・防災課 海岸・防災企画調整官 工藤、調査係長 宮下

TEL：03-5253-8111（内線 46-712、46-736）、直通：03-5253-8688

（地盤沈下等の地殻変動について）

国土地理院 防災・地理空間情報企画センター 防災企画調整課 課長 水田

TEL：03-5253-8111（内線 59-432）、直通：03-3508-4612

（大潮等の気象状況について）

気象庁 大気海洋部 海洋気象情報室 主任技術専門官 井上

TEL：03-6758-3900（内線 4743）、直通：03-3434-9018